

# 令和8年度 学校経営計画書

石川県立田鶴浜高等学校

校長 青木 信幸

## 1 教育目標

### 地域の医療・福祉に貢献できる有為な人材の育成

- (1) 人を尊び、自らも健全にたくましく生きる
- (2) 人を慈しみ、自らも技術の向上を図る
- (3) 人を愛し、自らも豊かな感受性を持つ

## 2 中・長期的目標

### (1) 学校の現状

- ① 地域の医療機関や福祉施設等との強固な連携により、実践的かつ高度な専門教育を、着実に展開している。
- ② 組織的な学習指導と個に応じた支援により、看護師・介護福祉士の国家試験で高い合格率を維持している。
- ③ 主体的・対話的で深い学びを通じ、周囲と協働して多角的な課題を解決できる、有為な人材の育成に努めている。
- ④ 地域や関係機関と連携を深め、平時から災害等に備えた組織的な防災体制を構築し、現場の実践力を高めている。
- ⑤ 専門分野の魅力や教育活動を広報し志願者を確保することで、地域の保健・医療・福祉を守る人材を育成している。

### (2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 看護師・介護福祉士として必要な基礎的知識・技術を基盤とし、自ら思考・判断して適切に実践できる力を養う。
- ② 専門職としての自覚を高め、正しい職業観・倫理観を養うとともに、多様性を認め、人権を尊重する心を育む。
- ③ 日頃から防災・安全意識を高め、緊急時においても自他の安全を確保し、主体的に行動できる資質を育成する。
- ④ 主体的に地域と関わり、ふるさとを愛する心を涵養することで地域の保健・医療・福祉に貢献する意識を高める。

### (3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 教職員としての強い使命感と倫理観を保持し、熱意を持って生徒に関わるとともに、継続的に自己研鑽に励む。
- ② 全職員が運営への参画意識を持ち、学校経営計画に基づく教育活動を協働的・組織的に展開し、学校全体の教育力を高める。
- ③ 全職員が高い危機管理意識を持ち、災害等の不測の事態に迅速かつ適切に対応できる、実践力を備えた学校づくりを進める。
- ④ 全職員がワークライフバランスを意識した働き方を実践し、心身の健康増進を図ることで、質の高い教育活動に取り組む。

## 3 今年度の重点目標

- (1) 生徒の実態に即した深い学びを推進し、高い倫理観と実践力を確実に習得させることで、国家試験全員合格を継続的に達成する。
- (2) 生徒会や部活動、ボランティアを活性化し、心身の健康とレジリエンスの涵養を図るとともに、活気あふれる学校づくりを推進する。
- (3) 本校の教育活動や専門分野の魅力を多様な媒体で効果的に広報し、地域社会の理解を深めるとともに、志願者のさらなる増加を図る。
- (4) 心理的安全性を基盤に防災・防犯対策を強化し、生徒が心身ともに健やかに学習できる安全・安心な教育環境を、整備・充実させる。
- (5) 業務の可視化と協働化により自己研鑽の時間を創出し、教職員の資質向上と働き方改革を推進することで、教育活動の質を高める。

